

一般財団法人ふくしま百年基金 事業報告
第6期 2022年7月1日～2023年6月30日

I. 事業報告の概要

一般財団法人 日本民間公益活動連携機構(JANPIA)が実施する休眠預金の活用事業について、20年度通常枠(3か年)は、24年3月の事業完了に向けて実行団体向の伴走支援を鋭意継続中である。又、昨年11月、22年度通常枠(3か年)公募に資金分配団体として新たに申請したが、本年2月採択、契約締結に至り、実行団体公募の手続きを開始している。

又、第4期に設立した「市民がつくるふくしま復興・SDGs推進基金」は、コープみらい寄付による「ふくしまの未来と女性応援ファンド」として助成事業展開されており、第一次公募案件(単年度)が本年3月事業終了、引き続き第二次公募(単年度)が実施され新たな採択団体による事業が開始されている。

II. 詳細報告

(1) 休眠預金・活用事業:「福島県における被災者の心の健康とコミュニティを守る」

20年度通常枠(3か年)として、東日本大震災よりの復興、被災者支援をテーマに助成案件を企画、県内で活動する民間団体4団体を選定し、2021年10月より事業開始、前期に引き続き伴走支援として月1回の面談、必要に応じて個別テーマに即した研修の実施等を継続中である。

助成先・事業期間:2021年10月～2024年3月

助成額:1団体あたり上限2,000万円(3年間の総額/評価関連経費を除く)

団体名	事業地域	
認定特定非営利活動法人 いわき放射能市民測定室	いわき市	原発事故による被災者・避難者を対象に、精神的ダメージへのケアを目的に交流会等を行う。
特定非営利活動法人 コースター	郡山市	郡山市内の公営住宅むけのイベント等の開催を通じて孤独防止等の事業実施
一般社団法人 Teco	いわき市	いわき市内の公営住宅むけのイベント等の開催を通じて孤独防止等の事業実施
ふくしま子ども食堂ネットワーク	浜通り地域	浜通りの子育て支援

(2) 休眠預金・活用事業:「女性の孤独・孤立を回避・回復する地域のつながりを増やす福島プロジェクト」

22年度通常枠(3か年)JANPIA公募に対して、「福島に於ける女性の孤独・孤立を回避・回復する地域のつながりを増やす福島プロジェクト」を、テーマに助成事業を企画、立案、2022年11月申請、2023年2月に資金分配団体として採択され、3月にJANPIAとの正式契約締結に至った。本年9月よりの事業開始を前提に県内で活動する実行団体公募、採択手続きを開始している。案件の概略は以下のとおり。

公募期間:2023年5月31日～同7月10日

助成先・事業期間:2023年9月～2026年2月末

助成額:1団体あたり上限1,500万円、or 3,000万円 ※助成総額1.5億円

採択団体数(予定):県内6団体程度

(3) 「市民がつくるふくしま復興・SDGs推進基金」の事業実施

「生活協同組合コープみらい」による寄附を原資として、福島の復興及びコロナ禍でいっそう困難に直面している女性への支援活動を目的に、「ふくしまの未来と女性応援ファンド」として助成事業を展開中である。第1期公募案件は本年3月末に事業完了、引き続き第2期公募案件が3月末に採択、4月より事業開始されている。

(第1期公募案件:事業終了/報告書受領済み)

助成先・事業期間:2022年4月～2023年3月末

団体名	事業地域	助成決定額
NPO法人ウイメンズスペースふくしま	福島県郡山市	580,000円
NPO法人ビーンズふくしま	福島県福島市	1,000,000円
NPO法人 Commune with 助産師	福島県いわき市	1,000,000円
一般社団法人 tenten	福島県福島市	770,000円
NPO法人福島就労支援センター	福島県福島市	850,000円
子育てサロンこはるびより	福島県相馬市	530,000円
NPO法人コーヒータイム	福島県双葉郡浪江町	430,000円
助成決定額		5,160,000円

(第2期公募案件)

公募期間:2023年1月20日~2月20日

助成先・事業期間:2023年4月~2024年3月末

助成額:1団体あたり上限100万円もしくは50万円

申請受領件数:13件、助成決定件数:5件

団体名及び事業名	事業地域	助成決定額
第三地区子どもの居場所づくり実行委員会 「第3地区ふれあい広場」	福島県福島市	460,000円
NPO法人しんぐるべあれんとF・福島 「生活困窮のひとり親家庭へのフードパントリー事業」	福島県郡山市	1,000,000円
NPO法人ビーンズふくしま「輝け!未来あるふくしまの女性たち【私の時間・私の居場所】」	福島県福島市	1,000,000円
NPO法人 Commune with 助産師「妊産婦・子育てで女性にえん【援・縁・円・得ん】パワー!生涯いきいき多世代多様な地域交流事業」	福島県いわき市	1,000,000円
NPO法人コーヒータイム 「浪江町帰還拠点設置事業」	福島県双葉郡浪江町	500,000円
助成決定額		3,960,000円

(4) ふくしま台風19号災害支援基金事業

令和元年東日本台風(台風19号)の被災に伴い、広く様々な寄付者よりお預かりした寄付金を活用したNPO等への助成事業である。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う、NPO等の活動状況に鑑み、事業を休止していたが、2022年3月の福島県沖地震被害等を鑑み、台風被害と地震被害が重なっている地域においてより支援が必要な状況と判断した。現地視察、ヒアリングの結果、台風19号の被災の影響も残るなかで追加的な2022年3月の地震被害も重なっている相馬地域に於いて、事業を実施することにした。現地入りするボランティア、団体の受け皿として活動する団体向けに助成事業を立上げ、非公募、第三者による審査会等をへて、助成先を決定するに至った。案件の概略は以下のとおり。

公募期間: 非公募案件として企画、立案(2022年12月~2023年2月)
助成案件: 「ふくしま災害復興支援基金」台風19号被災地域特別対応分
助成先・事業期間: 2023年3月~2024年2月末(予定)
助成額: 489万円
助成団体: たすけっと相馬@相馬市

(5) 福島県域災害ネット事業構築への協力参加

ふくしま連携復興センターより、今後の災害対応について平時より県内の中間支援団体を中心とするネットワークを構築しておくことが重要であるという連携打診があり、当財団としてその趣旨を理解し、関係者会議へオブザーバー参加している。本年中のネットワーク設立に際して、3月福島市に於いて、行政、関係団体を招き、シンポジウムが開催された。

(6) その他 後援活動

日本政策金融公庫いわき支店が主催する「福島の復興を支える非営利組織の資金調達方法とその実態」の講演事業へ後援団体として協力し、資金調達方法等の課題解決についてのセミナーを2022年10月に実施した。

(7) 各種寄附プログラムの推進と広報活動

寄付ポータルサイトへの登録の継続、その他広報活動など

Syncable、Yahoo!ネット募金への登録を継続し、マンスリー寄付者の獲得を維持した。又、地域への広報強化の一環として、団体紹介パンフレットの作成、配布した。その他、福島信夫ライオンズクラブでの団体活動説明会参加及び地元コミュニティ FM(FM ポコ)番組への出演等の活動を実施した。

(8) 組織基盤整備

a) 公益法人申請

福島県内において公益事業を実施できるよう、引き続き公益申請にむけた準備の一環として公益法人申請に関する研修会を実施し、役職員が参加した。

b) 法人としての基盤強化

本年度役員任期満了につき役員改選が行われ、評議員2名及び理事5名、各々増員により法人運営の基盤強化を図った。本年度の役員構成は下記のとおりとなる。

評議員(5名:旧4名)、理事(8名:旧4名)、幹事(1名:旧1名)

(9) 会議開催の状況

a) 評議員会

- ・ 2022年9月28日 インターネット会議
議案第1号 2021年事業報告の承認
議案第2号 2021年決算財務諸表の承認
議案第3号 評議員、理事及び監事の選任

b) 理事会

- ・ 2022年9月20日 インターネット会議
議案第1号 2021年度事業報告の承認
議案第2号 2021年度決算財務諸表の承認
議案第3号 評議員会開催日の決議
- ・ 2022年10月14日 インターネット会議
報告第1号 2022年度事業計画及び予算について
議案第1号 代表理事及び業務執行理事の選定について
- ・ 2023年2月20日 書面による理事会
議案第1号 助成金審査会における審査委員の選任について
議案第2号 権限の委譲について
- ・ 2023年3月6日 書面による理事会
議案第1号 (1)「倫理規程」改定について
(2)「コンプライアンス規程」の改定について

c) 合同役員会

- ・ 2023年1月23日 インターネット会議
(1)事業の進捗報告
(2)その他

d) 執行役員会

- ・ 定例として原則毎月第2火曜日及び第4火曜日にインターネット会議を25回開催
- ・ 2023年2月24日・書面による執行役員会
議案第1号 各審査会審査員の選任について
 - ② ふくしまの未来と女性応援ファンド第2期審査会
 - ② ふくしま災害復興支援基金台風第19号被災地域特別対応分審査会

- ・ 2023年2月28日 書面による執行役員会
議案第1号 福島災害復興支援基金台風第19号被災地域特別対応分審査会
における採択団体決定について

e) 監査

- ・ 2022年9月16日 事務所にて監査実施

f) コンプライアンス委員会

- ・ 2022年12月20日 インターネット会議
- ・ 2023年6月21日 インターネット会議

以上